

## 第17回 東北地方 基本問題

- 1 北海道と東北地方をへだてていた(津軽)海峡に、1988年(青函トンネル)が完成しました。
- 2 東北地方を日本海側と太平洋側に分けている日本で一番長い山脈は(奥羽)山脈です。
- 3 太平洋側の北部には(北上)高地、南部には(阿武隈)高地がなだらかに広がっています。
- 4 (北上)川は、北上盆地から仙台平野を流れ、途中で分流して仙台湾と太平洋にそそいでいます。
- 5 青森県の(六ヶ所村)には、原子力発電の使用済み燃料をもう一度使えるようにかかる核燃料再処理施設が建設されています。
- 6 岩手県の葛根田や松川などには、火山の力を利用した(地熱)発電所があります。
- 7 三大急流の一つ(最上)川は、米沢盆地・山形盆地・新庄盆地を流れ、(庄内)平野から日本海へ注ぎます。流域では染め物に使われる(紅花)という植物が栽培されていました。
- 8 仙台湾の中には、日本三景として有名な(松島)があります。
- 9 東北地方の太平洋側は、初夏のころ親潮の上を吹きぬける(やませ)によってしばしば冷害にみまわれます。
- 10 秋田県の(大瀧)村は、(八郎瀧)の4分の3を(干拓)してできた村です。
- 11 東北地方は、耕地の水田率が高く、米の生産量は全国の約(4)分の1をしめています。
- 12 東北地方の日本海側は、暖流の(対馬海流)の影響を受け、北陸地方と同じく冬の降雪が多くなっています。夏の平均気温は、太平洋側より(高)くなっています。
- 13 東北地方の三大祭りは青森の(ねぶた)、秋田の(竿燈)、仙台の(七夕)で、多くの観光客を集めています。
- 14 秋田県の(田沢)湖は、水深423mと日本で一番深い湖です。
- 15 岩木山のふもとの(津軽)平野周辺部では、すずしくて雨の少ない気候を利用して(りんご)の栽培がさかんです。
- 16 山形盆地では、夏の高温と乾燥した気候を利用した(おうとう)の栽培が日本一です。
- 17 山形盆地と似た気候の(福島)盆地では、ももをはじめくだもの栽培が行われています。
- 18 岩手県では畜産がさかんで、(乳牛)・肉用若鶏・肉牛などが飼育されています。
- 19 青森県の(津軽ひば)と秋田県の米代川流域の(秋田すぎ)は、三大美林にかぞえられています。
- 20 東北地方では養殖もさかんで、陸奥湾の(ほたて貝)や松島湾の(かき)が有名です。
- 21 東北地方の世界文化遺産は、岩手県(平泉)の(中尊)寺金色堂などを中心とした遺跡です。
- 22 秋田県と青森県にまたがり、(ぶな)の原生林が広がる(白神)山地は世界自然遺産に登録されています。
- 23 交通網の整備にともなって、空港や高速道路の周辺には(電子)工業が進出しました。
- 24 東北地方を通る新幹線には、東北新幹線・(山形)新幹線・(秋田)新幹線・北海道新幹線があります。日本で最も長い高速道路は、東京と青森を結ぶ(東北自動車道)です。
- 25 東北地方の伝統的工芸品では、弘前などの(津軽塗)・盛岡などの(南部鉄器)などが有名です。